

高円宮杯2022ホッケー日本リーグ 実施要項

1. 趣 旨

本リーグは、日本におけるホッケーの競技力の向上およびホッケーの普及を図ることにより、豊かなスポーツ文化の振興および国民の心身の健全な発展に寄与するとともに、国際社会における交流および親善に貢献することを目的とする。

また、オリンピックメダル獲得のため、より高い水準のホッケー活動を展開できる競技環境を整えるべくリーグ活動を行う。そして、国内トップチームの強化と次代を担う選手たちの育成を行い、オリンピック常連国となることを中期的な目標とする。

我が国におけるホッケー競技が社会的認知度を高め、社会に役立つ有為な人材育成に寄与するため、行政、教育委員会、都道府県協会、地域協会、社会人連盟および学生連盟と関係を綿密にし、各地域・各カテゴリーにおけるホッケー関係者との連携を図るとともに、ホッケーを通じてスポーツの喜びと感動を「する、見る、支える」の軸で共有できる環境の創造と整備を目指し、生涯スポーツとしてホッケーが地域の生活に根付くことを長期的な目標とする。

2. 主 催 公益社団法人日本ホッケー協会 一般社団法人ホッケージャパンリーグ

3. 主 管 一般社団法人ホッケージャパンリーグ

4. 後 援 男子：読売新聞社、女子：朝日新聞社、一般社団法人日本トップリーグ連携機構

5. 参加チーム

【男子】16チーム

H1 LIEBE 栃木、岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS、立命館ホリーズ、天理大学ベアーズ、ALDER 飯能、山梨学院 OCTOBER EAGLES

H2 表示灯フラーテルホッケーチーム、BlueSticks SHIGA、ヴェルコスタ福井、小矢部 RED OX、福井工業大学、駿河台大学、フリークス東京、東京農業大学、法政大学、Selrio 島根

【女子】10チーム

ソニーHC BRAVIA Ladies、コカ・コーラレッドスパークス、南都銀行 SHOOTING STARS、東海学院大学、グラクソ・スミスクライン Orange United、山梨学院 CROWNING GLORIES、立命館ホリーズ、天理大学ベアーズ、東京ヴェルディホッケーチーム、駿河台大学 LADYBIRDS

6. 期日・会場

(男子H1・レギュラーステージ)	2022年4月9日～10月9日
(男子H1・シーズンファイナル)	2022年11月13日
(男子H2・レギュラーステージ)	2022年4月23日～9月11日
(男子H2・ファイナルステージ)	2022年11月26日、11月27日
(男子H2・シーズンファイナル)	2022年12月11日
(男子H1H2入替戦)	2022年度は実施しない、H2上位2チームが自動昇格
(女子・レギュラーステージ)	2022年4月23日～2023年1月22日
(女子・ファイナルステージ)	2023年2月5日、2月19日
(女子・シーズンファイナル)	2023年2月26日

会場：栃木・今市青少年スポーツセンター人工芝競技場、東京・大井ホッケー競技場、山梨・山梨学院ホッケースタジアム、富山・小矢部ホッケーフィールド by 三井アウトレットパーク、福井・越前町営朝日総合運動場、岐阜・川崎重工ホッケースタジアム、滋賀・OSP ホッケースタジアム、大阪・立命館 OIC フィールド、島根・三成公園ホッケー場、広島・コカ・コーラレッドスパークス ホッケースタジアム ほか

7. 参加資格・人数

- ①公益社団法人日本ホッケー協会（以下 JHA）に登録しているチームが母体となったチームであること。
- ②登録チームの役員・選手は、当該年4月1日以降に JHA 登録していなければならない
- ③登録選手は当該年4月1日時点で15歳以上であること。但し、高校生の場合は学校長および保護者の許可を書面にて、事前に事務局に提出すること。（書式自由）
- ④登録役員の名称は部長・GM・監督・コーチ・ドクター・フィジオ・主務等とする。登録役員および登録選手の変更・追加・削除は、試合の行われる週の水曜日17時とする（本リーグにおいてのみ適用とする）。レギュラーステージ以降に行われる試合には、レギュラーステージ最終節に登録された役員と選手が登録される。
- ⑤各試合のエントリーは、ヘッドコーチ1名、コーチ1名、手当て者2名（フィジオセラピスト、トレーナーを含む）、チーム役員1名と選手22名以内とする。但し、役員登録の完了したドクター（医師免許有資格者に限る）はエントリー人数に含めず、別途ベンチ入りできる。
- ⑥外国人選手の試合エントリーは無制限とし、フィールド内で常時プレーできる選手は3名以内とする。
- ⑦レギュラーステージ後に行われる試合の登録は、レギュラーステージ最終日までに登録された役員、選手とする。但し、レギュラーステージ後の試合に出場できる選手は、レギュラーステージに3試合以上出場スターティング

リストに申込まれた実績のある選手とする（シーズン内に移籍した選手は、移籍後のチームでの実績）。なお、登録選手が怪我・病気等でレギュラーステージに出場できていない場合は、レギュラーステージ終了日までに医師による診断書を提出し、リーグの承認を得ること。また、既に登録されているGK選手が怪我等の特別な事情により試合に出場することができない場合において、リーグが認めたGK選手はレギュラーステージ以降の試合に出場することができる。なお、選手が1シーズンのレギュラーステージに出場出来る試合数は、女子・H1・H2のレギュラーステージの試合数とする（移籍した男子選手の出場試合数は移籍したリーグの試合数とする）。

8. 競技規則

2022年度JHA「ホッケー競技運営規程」および「競技運営規程（補足と通達事項）」による。

9. 順位決定方法

勝点合計の多いチームをレギュラーステージにおける上位とする。勝点は、勝利3点、敗戦0点、引き分けの場合、記録上は引き分けとし、試合終了後にSO戦を行い、SO勝ちチームに2点、SO負けチームに1点をそれぞれ付与する。ただし、勝点と同じ場合は、以下の順によって順位を決定する。

1. 勝利数
2. 得失点差
3. 総得点数
4. 当該チーム同士の試合における勝利数
5. 別途に実施されるシュートアウト戦における「得点数」の多いチーム

【女子】1回戦総当り後、1位v4位、2位v3位がH&A方式で2試合を実施。勝者チーム同士で決勝戦、敗者チーム同士で3位決定戦を実施。5位～10位はレギュラーステージの順位で決定。総試合数51試合、1チーム12～9試合。

【男子H1】6チーム2回戦総当り後、レギュラーステージ1位v2位で決勝戦、3位v4位で3位決定戦、5位v6位で5位決定戦を行う。総試合数33試合、1チーム11試合

【男子H2】10チーム1回戦総当り後、レギュラーステージ1位v4位、2位v3位で準決勝戦、勝利チーム同士で決勝戦、敗者チーム同士で3位決定戦、5位v8位、6位v7位で5～8位決定予備戦、勝利チーム同士で5位決定戦、敗者チーム同士で7位決定戦、レギュラーステージ9・10位で9位決定戦を実施。総試合数54試合、1チーム11～10試合。

【男子H1H2入替戦】2022シーズン入替戦は実施しない。なお、男子H1からの自動降格なし。男子H2の最終順位上位2チームを来季男子H1へ自動昇格とする。

10. チーム登録・参加申込み、プログラム用原稿について

所定の資料に基づき「チーム登録」、「プログラム用原稿」を事務局宛に提出すること。

11. 参加条件

①一般社団法人ホッケージャパンリーグ定款第7条の規定に基づく年会費を納入すること（期限内に連絡なく遅延した場合は、リーグ出場を取り消すこととする）。

②一般社団法人ホッケージャパンリーグが定める基準（競技基準、施設基準、人事体制・組織運営体制、法務基準、財務基準）に準じていること。

12. 一般社団法人ホッケージャパンリーグ 事務局 連絡先

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目17-7 池原第二ビル2階

TEL : 03-5829-3481 FAX : 03-5829-3482 E-Mail : secretariat@hjl-hockey.jp

13. その他

①登録選手の背番号は、登録後、シーズン中は変更することができない。なお、使用できる背番号は1～99とする。

②選手・役員は試合会場に必ず健康保険証を持参すること。万一負傷等の事故があった場合、参加選手自身と各チームの責任において処置を行うこと。

③本大会は、全試合有料試合として実施する（新型コロナウイルス感染症対策の関係で変更する場合がある）。

④監督会議（2022年4月7日：オンライン方式）の出席は各チーム1名（監督）とする。監督が特別な理由により欠席する場合は、必ず事務局に連絡の上、代理者を出席させること。

⑤本大会は、競技強化支援事業助成金を受けて開催されています。

⑥所属チームにおいて、厳密な新型コロナ対策を実施し、リーグに参加すること。

⑦フィールドプレーヤーは、マウスガードを必ず着用すること。やむを得ない事情によりマウスガードを着用できない場合は、役員・選手追加変更届と同様の期日で、リーグ事務局に医師の診断書を添えて、申し出ること。期日までに申し出がない場合は、試合の出場を認めないものとする。